



NEW KOMIITO

公明 のだ

2010年 新春号

発行：野田市議会公明党

野田市鶴奉7-1

「平成22年度 予算編成についての要望書」を 根本 崇 野田市長に提出しました。

公明党 野田市議会は、市民の皆様から寄せられた多くの要望を平成22年度の予算編成に反映させるために、「予算要望書」を根本 崇 野田市長に提出しました。

「予算要望書」では、来年度の実現に向けて、主要な最重要課題として、期日前投票所の増設や火災などの災害時における罹災者用住宅の風呂の設置など17項目を要望しました。

また、各部における予算要望については、交通事故防止のための危険箇所への信号設置や中小企業や離職者のための、市単独の保護救済対策をさらに充実させることなど225項目を要望しました。

今後とも、公明党野田市議会は、市民の皆様側に立ったよりよい街づくりを目指して、全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



地方自治の継続性を守るための 予算執行を求める申し入れをしました。

民主党政権で地方が大混乱、第一次補正予算の凍結や基金の未執行分のみならず、その他の事業に対する国の予算措置の実施が予断を許さない状況となっていることから、緊急申し入れを提出しました。

新型インフルエンザへの 万全の対策を強化します。

公明党はすでに、インフルエンザ対策として、

①感染拡大時の体制整備

②感染予防の徹底強化

③感染が疑われる場合の対処法の確立

④医療機関、県、近隣市町村との連携強化を申し入れしており、根本市長より「感染拡大に備え優先順位を決めたいうえで、しっかり対応してゆく」との返答がありました。

今後も、市民の生命を守るため全力で取り組んでまいります。

